



産業廃棄物処理計画書

令和5年6月9日

埼玉県知事

大野 元裕 殿

提出者

住 所 埼玉県久喜市清久町49番地2

氏 名 株式会社 デリカシェフ

代表取締役社長 鈴木 喜博

電話番号 0480-29-5020

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社デリカシェフ 久喜工場
事業場の所在地	埼玉県久喜市清久町49番地2
計画期間	自令和5年4月1日 至令和6年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	大分類：製造業 中分類：食品製造業
② 事業の規模	88億9000万円（令和4年度製品出荷額）
③ 従業員数	580名（3月末）
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙2の通り

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図)			
別紙3参照			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
① 現状	【前年度（令和 4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙1のとおり	
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・野菜残渣の脱水減容 ・付着原料の絞り取りによる減量 ・通い箱使用による袋廃棄の削減 ・分別強化し有価物化		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙1のとおり	
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・ロス改善会議による発生抑制 ・野菜残渣発酵装置導入による委託量の削減		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃プラ、動植物性残渣、汚泥、金属、廃油、廃酸廃アルカリ、 ガラス、水銀含有機器		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（                      年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（令和 4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動植物性残渣	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	910.04 t	— t
	(これまでに実施した取組) ・ 野菜残渣の脱水減容 ・ 野菜残渣の脱水減容装置増強		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動植物性残渣	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	965.89 t	— t
	(今後実施する予定の取組) ・ 野菜残渣発酵装置導入による委託量の削減		

## (第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（                      年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（ 令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙1のとおり	
	全処理委託量	別紙1のとおり t	— t
	優良認定処理業者への処理委託量	別紙1のとおり t	— t
	再生利用業者への処理委託量	別紙1のとおり t	— t
	認定熱回収業者への処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙1のとおり	
	全処理委託量	別紙1のとおり t	— t
	優良認定処理業者への 処理委託量	別紙1のとおり t	— t
	再生利用業者への 処理委託量	別紙1のとおり t	— t
	認定熱回収業者への 処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組) ・分別を強化して異物の混入を防止する。 ・分別により有価物化、再生利用率を高める。		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

多量排出事業者の産業廃棄物処理計画書(令和5年度計画)  
株式会社デリカシェフ 久喜工場

(単位: t)

区分	種類	排出抑制に関する事項		自ら行う再生利用に関する事項		自ら行う中間処理に関する事項				自ら行う埋め立て処分等に関する事項		処理委託に関する事項							
		排出量		自ら再生利用を行う産業廃棄物の量		自ら熱回収を行う産業廃棄物の量		自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量		自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量		全処理委託量		優良認定処理業者への処理委託量		再生利用業者への処理委託量		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	
		現状(前年度)	計画	現状(前年度)	計画	現状(前年度)	計画	現状(前年度)	計画	現状(前年度)	計画	現状(前年度)	計画	現状(前年度)	計画	現状(前年度)	計画	現状(前年度)	計画
産業廃棄物	汚泥	31.37	33.55	—	—	—	—	—	—	—	—	31.37	33.55	31.37	33.55	—	—	—	—
	廃プラスチック	419.92	449.14	—	—	—	—	—	—	—	—	419.92	449.14	—	—	419.92	449.14	—	—
	金属(缶類)	25.79	27.58	—	—	—	—	—	—	—	—	25.79	27.58	—	—	25.79	27.58	—	—
	その他(プラスチック・金属・番重等)	15.08	16.13	—	—	—	—	—	—	—	—	15.08	16.13	15.08	16.13	—	—	—	—
	廃プラスチック(打ち抜きプラ)	10.71	11.46	—	—	—	—	—	—	—	—	10.71	11.46	10.71	11.46	—	—	—	—
	動植物性残渣発生量(リサイクル+減量)	2025.00	2165.93	—	—	—	—	910.04	973.37	—	—	1114.96	1192.55	—	—	1114.96	1192.55	—	—
		0.00	0.00	—	—	—	—	—	—	—	—	0.00	0.00	—	—	0.00	0.00	—	—
	廃油(廃試薬)	0.00	0.00	—	—	—	—	—	—	—	—	0.00	0.00	—	—	0.00	0.00	—	—
		0.00	0.00	—	—	—	—	—	—	—	—	0.00	0.00	—	—	0.00	0.00	—	—
		0.00	0.00	—	—	—	—	—	—	—	—	0.00	0.00	—	—	0.00	0.00	—	—
計	2527.87	2703.79	0.00	0.00	0.00	0.00	910.04	973.37	0.00	0.00	1617.83	1730.42	57.16	61.14	1560.67	1669.28	0.00	0.00	

計算表

入力欄

(単位:t)

	前年度実績発生量 トン	前年度実績原単位 kg/万食	本年度計画原単位 kg/万食	削減計画発生量 トン	本年度改善削減予測 トン	本年度計画 トン	委託	自ら行う 中間処理	優良	再生
汚泥	31.37	6.71	6.65	33.55	0.00	33.55	○		○	
廃プラ	419.92	89.86	88.96	449.14	0.00	449.14	○			
金属(缶類)	25.79	5.52	5.46	27.58	0.00	27.58	○			○
その他(プラ・金属・番重等)	15.08	3.23	3.19	16.13	0.00	16.13	○		○	○
廃プラ(打ち抜きプラ)	10.71	2.29	2.27	11.46	0.00	11.46	○		○	○
動植物性残渣発生量(リサイクル+減量)	2025.00	433.34	429.01	2165.93	0.00	2165.93	○			○
残渣脱水減容処理	910.04	194.74	192.80	973.37	0.00	973.37		○		
廃油(廃試薬)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	○			
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00				
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00				
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00				

※野菜減容脱水化を実施し、動植物性残渣の委託量削減

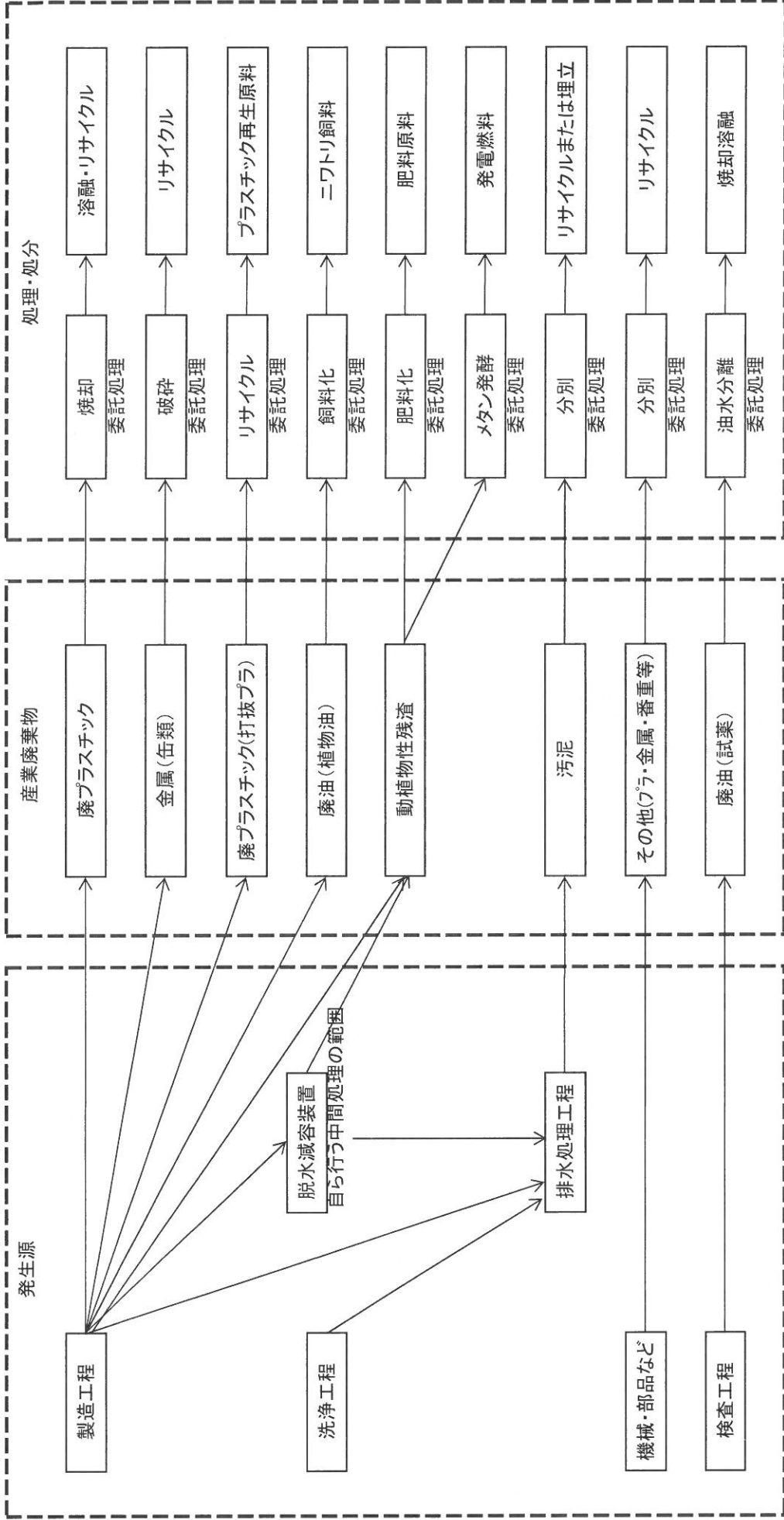
前年度 生産数(実績)	4373	万食
本年度 生産数(予測)	5048.7	万食

環境目標設定書(久喜工場 食品廃棄物 委託量)

2020年度	287.8 kg/万食	基準年度比
2020年度	287.8 kg/万食	100.0%
2023年度	201.5 kg/万食	70.0% <b>-29.99%</b>

動植物性残渣削減目標	-29.99%	(減容装置)
その他廃棄物削減目標	-1.0%	(製造ロスの低減他)

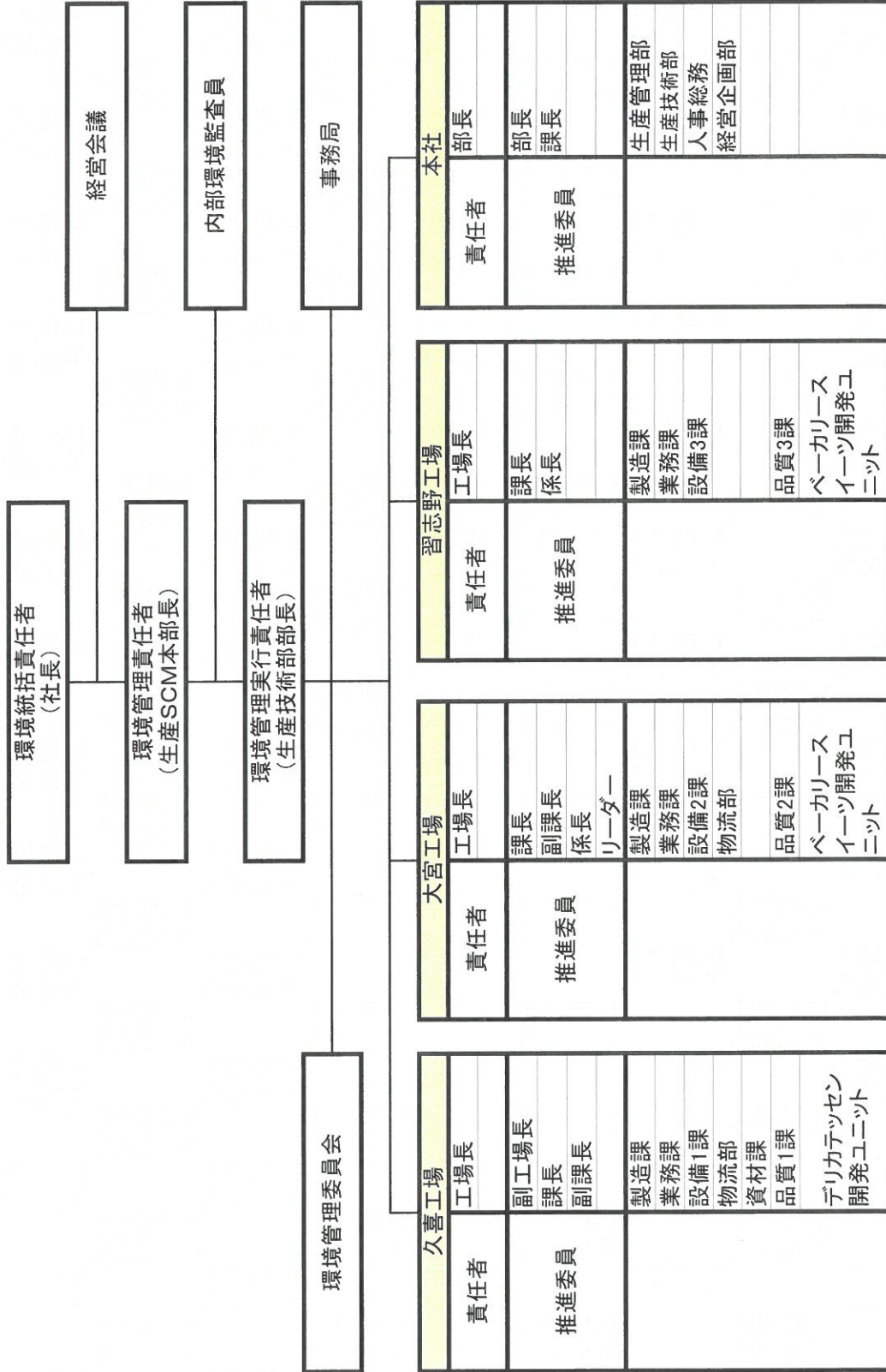
株式会社デリカシエフ 久喜工場 産業廃棄物処理 フローシート  
発生源



令和4年5月現在(平成27年3月より操業開始)



＜廃棄物処理組織図＞



久喜工場	工場長	
責任者	工場長	
推進委員	副工場長 課長 副課長	
	製造課 業務課 設備1課 物流部 資材課 品質1課	デリカテッセン 開発ユニット

大宮工場	工場長	
責任者	工場長	
推進委員	課長 副課長 係長 リーダー	
	製造課 業務課 設備2課 物流部 品質2課	ベーカリース イーツ開発ユ ニット

習志野工場	工場長	
責任者	工場長	
推進委員	課長 係長	
	製造課 業務課 設備3課 品質3課	ベーカリース イーツ開発ユ ニット

本社	部長	
責任者	部長	
推進委員	課長	
	生産管理部 生産技術部 人事総務 経営企画部	